

大阪市高速電気軌道株式会社

代表者役職・氏名	代表取締役社長 河井 英明 氏		
設立年月	2018 年 4 月		
本社所在地	大阪市西区九条南 1 丁目 12 番 62 号		
資本金	2,500 億円	従業員数	4,965 名
事業内容	交通事業を中核に MaaS の推進、都市開発、マーケティング・生活支援サービスなどの事業を展開		
ホームページ	https://www.osakametro.co.jp/		

【概要・受賞理由】

- 「Osaka Metro」として知られる同社は、大阪・関西万博において、地下鉄中央線をメインに、御堂筋線、桜島シャトルバスなど全輸送の約 85%の輸送力を提供した。一部運転見合わせも生じたが、他の鉄道路線と比較してその頻度は少なく、また非常時には終夜運転を行うなど、輸送の要としての責任感をもって万博を成功に導いた。
- 万博期間中、夢洲への輸送や会場内輸送において、自動運転バス、走行中給電などの未来社会実証にも取り組んだ。また、大阪ヘルスケアパビリオンへの出展や、中央突堤での空飛ぶクルマが離着陸するVポートの整備など、輸送力提供にとまらない様々な取り組みを展開した。
- 2024 年に森ノ宮～森之宮新駅への延伸が認可されており、今後、大阪城東地区のまちづくりと歩調を合わせて整備が進む予定である。例えば、Vポートの設置など、次代を見据え、まちづくりと一体となった駅舎整備が予定されており、大阪・関西の東西軸形成に大きく貢献することが期待される。



【鉄道（中央線 400 系）／自動運転バス／空飛ぶクルマ】



【森之宮新駅周辺のデザインパース】

お問い合わせ先：

大阪市高速電気軌道株式会社

TEL：050-3355-8208

以 上

特別賞

アドベンチャーワールド

代表者 役職・氏名	代表取締役会長 山本 良継 氏 代表取締役社長 山本 雅史 氏 (株式会社アワーズ)		
設立年月	1978 年 4 月 (開園日)		
所在地	和歌山県西牟婁郡白浜町堅田 2399 番地		
資本金	1 億円 (株式会社アワーズ)	従業員数	326 名 (株式会社アワーズ)
事業内容	動物園、水族館、遊園地の経営 飲食店および売店の経営		
ホームページ	https://www.aws-s.com/		

【概要・受賞理由】

- アドベンチャーワールドは、動物園・水族館に遊園地のアトラクションを組み合わせた新しいコンセプトの複合型施設として開園。1978 年の南紀白浜ワールドサファリとしての開園以来、毎年 100 万人程度が来園している。
- 同園は、中国の成都繁育研究基地との保護共同プロジェクトにより、これまでに 17 頭のジャイアントパンダを誕生させ、飼育してきた。これは、出産頭数、成長した子供の数、ともに中国本土を除けば世界最多である。また、中国国内以外で、双子のパンダを 2 頭とも母親の手で育てることに初めて成功させた。これらの実績は特筆すべきものとして国内外から注目されている。
- 日本におけるパンダ飼育施設の少なさに加え、2000 年から 2020 年まで 1～2 年おきにパンダの赤ちゃんが誕生していたことで、全国各地からの来園者のほか、パンダの生育状況を見守っていたファンも多く、関西・和歌山のイメージアップに大いに貢献した。



【アドベンチャーワールド外観】



【ジャイアントパンダ親子】

お問い合わせ先：

アドベンチャーワールド（担当：経営企画室広報課）

TEL：0739-43-3365

以 上

株式会社小田垣商店

代表者役職・氏名	代表取締役社長 小田垣 昇 氏		
設立年月	1987 年 5 月（創業：1734 年）		
本社所在地	兵庫県丹波篠山市立町 9 番地		
資本金	3,800 万円	従業員数	78 名
事業内容	丹波地域発祥「丹波黒大豆」、「丹波大納言小豆」等の高級豆の卸小売り及び国登録有形文化財を活用したカフェ、宿泊施設の運営		
ホームページ	https://www.odagaki.co.jp/		

【概要・受賞理由】

- 享保 19 年創業。明治に種物商となってからは、問屋として黒豆などを全国各地に販売し、「丹波の黒豆」のイメージを確立させた。黒豆に関連したビジネスを一貫して展開し、地域の生産者と力を合わせて黒豆文化を育ててきた。
- 人口減少が続く丹波篠山地区において、雇用創出に貢献するとともに、国登録有形文化財の自店舗を、在ニューヨーク建築家とのコラボレーションで宿泊棟や能舞台に改修するなど、地域の文化発信に大きく貢献している。コロナ禍には、航空会社からキャビンアテンダントを受け入れ、新しい視点を取り入れた店舗運営に挑戦、カフェメニューに新商品を投入するなど、外部人材の活躍も進んでいる。
- 地域活性化に積極的に取り組んでおり、学生と保護者を招いた工場見学や手選り体験、黒豆圃場での栽培・収穫などを通じた食育活動などを行っている。また、大阪・関西万博にあわせて開催された「丹波篠山国際博」では、同社が中心的役割を果たし、観光客の丹波篠山地区への招致に貢献した。



【本店（国登録有形文化財）】



【伝統の手より選別】

お問い合わせ先：

株式会社小田垣商店（担当：広報 瀬川／江川）
TEL：079-552-2369

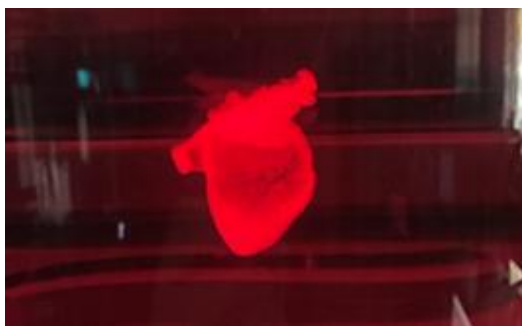
以 上

クオリップス株式会社

代表者役職・氏名	代表取締役社長 草薙 尊之 氏		
設立年月	2017 年 3 月		
本社所在地	東京都中央区日本橋本町 3-11-5 日本橋ライフサイエンスビルディング 2 507		
資本金	17 億円	従業員数	56 名
事業内容	ヒト iPS 細胞由来心筋細胞シートの開発・事業化		
ホームページ	https://cuorips.co.jp/		

【概要・受賞理由】

- クオリップス株式会社は、大阪大学発の再生医療ベンチャー。ヒト iPS 細胞由来の心筋細胞シートを用いた革新的な再生医療技術の開発・事業化を通じて、重症心不全など従来の治療法では対応が困難な疾患に対する新たな治療手段を提供する。
- 2025 年大阪・関西万博では、同社が作製・提供した「ヒト iPS 細胞由来心筋細胞シート」、「iPS 心臓」をパソナグループパビリオン（PASONA NATUREVERSE）、大阪ヘルスケアパビリオンへ提供し、来場者が医療の未来を体感できる展示となった。
- 研究開発・製造拠点を大阪府吹田市・箕面市に構え、地域雇用の創出と医療技術の集積に寄与するほか、他社の再生医療等製品の製造支援も行うなど、関西地域におけるバイオ産業の発展に大きく貢献している。
- 再生医療という社会的意義の高い分野において、独自の技術力と事業モデルをもって挑戦を続け、万博を契機に関西から世界へ医療革新を発信する姿勢は、医療イノベーション拠点としての関西の存在感の向上に貢献するとともに、地域の未来を力強く切り拓く原動力となっている。



【万博展示 iPS 心臓】



【商業用細胞培養加工施設（CLiC-1）】

お問い合わせ先：

クオリップス株式会社（担当：富田）

Mail : info@cuorips.co.jp

以 上

株式会社 With Midwife 代表取締役

岸畑 聖月 氏

設立年月	2019 年 11 月（法人設立は 2016 年 3 月）		
本社所在地	大阪府大阪市都島区東野田町 4-15-82 QUINTBRIDGE303		
資本金	300 万円	従業員数	14 名
事業内容	医療×人事労務の知見をもつ専門家が、従業員の育児や介護との両立を個別伴走支援する法人向けサービス「THE CARE」など		
ホームページ	https://withmidwife.jp/		

【概要・受賞理由】

- 岸畑氏は、幼少期の闘病で妊孕性を失ったことから助産師を志す。現役で総合病院に勤務する傍ら、健康やメンタル、子育て、介護など幅広い看護専門職のスキルに人事労務などの企業視点を掛け合わせることで、企業で働く人の新しい両立支援の形をつくれるのではないかと思い、株式会社 With Midwife を創業。
- 同社では、企業の従業員が健康管理やメンタルヘルス、育児や介護などについて専門家に 24 時間 365 日・匿名で、オンライン相談できるサービス「THE CARE」を展開し、大企業を中心に導入が加速。保有する 400 名超の女性医療専門家が「THE CARE」を通じて、多くの働く女性や子育てをする男性の両立支援を行なうほか、大阪府泉佐野市での匿名妊産婦相談をはじめ、民間企業・自治体と連携し、信頼のおける育児情報の発信や SNS での相談対応なども行っている。
- 助産師の視点を活かしたこれらの取り組みは、これまでにない画期的なモデルであり、企業の持続的成長と社会課題解決の両立に大きく貢献している。また、病院勤務にのみにとらわれない「助産師の新しい働き方」も提供している。



【自社の両立支援制度も理解した専門家に気軽に相談】



【オンラインを駆使し助産師に新しい働き方を提案】

お問い合わせ先：

株式会社 With Midwife（担当：塚本）

Mail：pr@withmidwife.jp

以 上

輝く女性賞

トレジェムバイオフーマ株式会社 代表取締役社長

喜早 ほのか 氏

設立年月	2020 年 5 月		
本社所在地	京都市上京区河原町通今出川下る梶井町 448-5		
資本金	5,000 万円	従業員数	13 名
事業内容	抗体医薬により歯の再生治療を実現し、未充足の歯科医療課題に挑む 大学発スタートアップ		
ホームページ	https://toregem.co.jp/		

【概要・受賞理由】

- トレジェムバイオフーマ株式会社は、世界初の「歯が生える薬」の研究開発を進めるベンチャー企業。独自性の高い抗 USAG-1 抗体（TRG035）を用いた歯の再生治療薬の開発に注力しており、特に永久歯が生えない先天性無歯症の根治を目指している。
- 喜早氏は、京都大学大学院で歯の再生医療を研究し、その成果を社会実装するため 2020 年に同社を共同創業、代表取締役に就任。歯科医師・研究者・経営者・お母さんの 4 つの顔を持つ。
- 同社は、2024 年から京都大学医学部附属病院で安全性を確かめる医師主導の第 1 段階の治験（第一相臨床試験）を開始。2025 年 9 月には、TRG035 が厚生労働省より重症型先天性部分無歯症を対象疾患とした希少疾病用医薬品に指定された。これにより開発の加速が期待されるとともに、歯を再生するという根本的治療の選択肢を提供できる可能性が大きく広がっている。
- こうした革新的な取り組みは、将来的には永久歯を失った人々やオーラルフレイルの改善に貢献し、健康寿命の延伸に寄与することが期待されている。



【J-Startup 追加選定での登壇】



【歯の再生医療の概念を示した説明用模型】

お問い合わせ先：

トレジェムバイオフーマ株式会社（担当：渋谷）
TEL：075-744-6911

以 上

一般社団法人暮らしの学校農楽 代表理事

木村 尚子 氏

設立年月	2010 年 4 月（法人設立は 2016 年 3 月）		
本社所在地	兵庫県豊岡市出石町鳥居 785 番地		
資本金	-	従業員数	13 名
事業内容	障害福祉事業（就労継続支援 B 型、地域活動支援センター、障害者グループホーム）		
ホームページ	https://www.facebook.com/noura.jp		

【概要・受賞理由】

- 暮らしの学校農楽（のーら）は、障がいや対人関係の不調などにより社会参加が困難な人を支援する施設である。障害福祉サービス事業を利用し、農作業を通じて生活力を育むことで、社会参加を促している。これまでに 100 人以上を受け入れ、多くが引きこもり状態を脱し、約 2 割が一般企業に就職。「ここに来れば働いてご飯が食べられる」「就職先で失敗してもまた帰って来ることができる」セーフティネットを提供している。
- 近隣の耕作放棄地を引き受け、機械化を進めることで農業生産規模は年々拡大している。高工賃を実現する一方、高齢化の進む地域で求められる役割を果たすことで地域にも貢献。日常的に地域住民と協力関係を築きながら活動することで、より一般社会をイメージしやすい環境を提供している。
- 代表理事の木村尚子氏は、「ダイジョーブ、ぼちぼちいこか」を合言葉に、認め合い、支え合う誰一人取り残さない社会の実現を目指し活動している。この取り組みは、多様な事情を抱える人々の社会復帰を支援するとともに、過疎化が進む豊岡地域の活性化と農業振興に大きく貢献している。



【年間を通じて野菜を栽培】



【大勢の若者が元気に活動】

お問い合わせ先：

一般社団法人暮らしの学校農楽（担当：木村）

TEL：0796-20-1295

以 上

株式会社 Stroly 代表取締役社長

高橋 真知 氏

設立年月	2005 年 1 月		
本社所在地	京都市下京区猪熊通塩小路 109 番地 1		
資本金	3,000 万円	従業員数	20 名
事業内容	情報技術サービス Stroly（ストローリー）及び製品の企画・開発・運営 位置・空間技術に関するコンサルティング		
ホームページ	https://corp.stroly.com/		

【概要・受賞理由】

- 株式会社 Stroly は、独自の特許技術により位置情報と連動したイラスト地図のオンラインプラットフォームを提供している。目的地情報の提示や店舗クーポンの配信、インバウンド向け多言語対応などを通じて、地域や施設の魅力を直感的に伝えるツールとして活用されている。
- 同社では、マップ利用を通じて得られる観光客の人流データを分析し、京都市におけるオーバーツーリズム対策をはじめ、観光施策や都市運営の改善に貢献してきた。現在、プラットフォーム上には世界で 13,000 枚以上のデジタルマップが掲載されており、関西圏の自治体・企業・イベントとの連携事業をはじめ、国内外のさまざまなイベントで採用されている。これらの取り組みを通じて、都市の魅力発信と持続可能なまちづくりに寄与している。
- 高橋氏は、国際電気通信基礎技術研究所（ATR）において社内ベンチャーによる新規事業立ち上げに参画し、その後、傘下子会社の代表取締役に就任。2016 年に MBO を経て独立した。現在は、事業の国内成長を推進しながら、国際市場への積極的な展開を推進している。



【京都イベントガイドマップ】



【Stroly トップページ】

お問い合わせ先：

株式会社 Stroly（総務担当）

TEL：075-354-9900

以 上

西垣靴下株式会社

代表者役職・氏名	代表取締役社長 西垣 和俊 氏		
設立年月	1986 年 12 月（創業は 1953 年）		
本社所在地	奈良県大和高田市大谷 61 番地		
資本金	1,000 万円	従業員数	38 名
事業内容	高機能靴下やサポーターの企画・製造・販売。自社ブランド「エコノレッグ」では、「靴下で暮らしが変わる」というコンセプトのもと、足元から健康と快適さをサポートする製品を提供。		
ホームページ	https://www.nishikutu.co.jp/		

【概要・受賞理由】

- 西垣靴下株式会社は、奈良県大和高田市に本社を置く靴下メーカーであり複数の特許技術・意匠登録に裏打ちされた高機能な靴下を製造・販売している。仕事での疲労軽減、スポーツでのパフォーマンス向上、衰えた足の機能のサポートなど、様々な付加価値を持つ商品を開発している。
- 女性社員の割合は同社で6割超、販売会社である株式会社エコノレッグでは約9割であり、両社とも管理職の半数が女性である。また、働く女性向けの新ブランド「アシゴト」を立ち上げ、女性社員によるプロジェクトチームが他社の女性営業職の協力を得て商品開発を行うなど女性活躍推進の取り組みを行っている。
- 海外製靴下が市場の大半を占める中、国産靴下の約6割を製造する奈良において、企画開発・製造・販売の一貫体制を構築している。オリジナル商品の開発に加え、提案型 OEM やスポーツチーム等との連携による用途特化型の企画開発など、単純な価格競争とは一線を画した事業を推進し、奈良県の産業振興と地域経済に大きく貢献している。



【西垣靴下工場外観】



【エコノレッグ直営店】

お問い合わせ先：

西垣靴下株式会社（担当：矢羽野 緑）
TEL：0745-52-0088

以 上